

**株式会社 明光ネットワークジャパン**  
**2019年8月期 第2四半期決算説明会**

代表取締役社長

山下 一仁

2019年4月12日

# 第35期(2019年8月期第2四半期) 業績報告

# 第2四半期連結業績

(単位：百万円)

	19/8月期(2Q)実績	前年同期比	計画比**
売上高	10,092	+322 (+3.3%)	△147 (△1.4%)
営業利益	1,547	+360 (+30.4%)	+307 (+24.8%)
経常利益	1,608	+346 (+27.5%)	+328 (+25.6%)
四半期純利益*	971	+288 (+42.1%)	+281 (+40.8%)

\* 親会社株主に帰属する四半期純利益 (以下のスライドでも同様)

\*\* 2018年10月11日発表の業績予想

・ 前年同期比で増収増益。計画比で売上高は若干未達。利益は達成。

・ 明光義塾

(2019年2月末時点)

【教室数】 **2,020教室** (前年同期比 △46教室)

(新規オープン +8教室, 閉鎖・休校 △54教室)

【生徒数】 **117,304名** (前年同期比 △7,741名)

(明光直営 15,584名, MAXIS 6,548名, ケイライン2,752名  
FC 92,420名)

# 第2四半期 決算概要 (連結P/L)

(単位：百万円)

	18/8月期 (2Q)	19/8月期 (2Q)	前年同期比	
			増減額	増減率
売上高	9,769	10,092	322	+3.3%
売上原価	6,291	6,590	298	+4.7%
売上原価率(%)	64.4%	65.3%		+0.9pt
売上総利益	3,478	3,501	23	+0.7%
売上高総利益率(%)	35.6%	34.7%		△ 0.9pt
販売管理費	2,291	1,954	△336	△14.7%
販管比率(%)	23.5%	19.4%		△4.1pt
営業利益	1,186	1,547	360	+30.4%
営業利益率(%)	12.1%	15.3%		+3.2pt
営業外収益	78	65	△13	△17.0%
営業外費用	3	4	0	+13.9%
経常利益	1,261	1,608	346	+27.5%
経常利益率(%)	12.9%	15.9%		+3.0pt
四半期純利益*	683	971	288	+42.1%
四半期純利益率(%)	7.0%	9.6%		+2.6pt

## ■売上高

- ・明光義塾直営事業 5,273百万円 (+9.3%)
- ・明光義塾F C事業 2,568百万円 (△1.5%)
- ・予備校事業 216百万円 (△7.5%)
- ・その他事業 2,034百万円 (△3.5%)

## ■売上原価

- ・人件費の増加 +209百万円  
(ケイライン子会社化による増加他)

## ■販売管理費

- ・販売費の減少 △336百万円  
(販売促進費 △390百万円)
- ※前期はブランディング刷新等の販促費計上
- ・管理費は前期並み

\* 親会社株主に帰属する四半期純利益

# 第2四半期 決算概要 (連結B/S)

(単位：百万円)

	2018年 8月末	2019年 2月末*	対前期末	
			増減額	増減率
流動資産	8,959	9,637	+677	+7.6%
有形固定資産	1,134	1,255	+121	+10.7%
無形固定資産	3,436	3,477	+41	+1.2%
投資その他の資産	5,152	5,458	+306	+5.9%
資産合計	18,683	19,829	+1,145	+6.1%
流動負債	3,563	3,986	+422	+11.9%
固定負債	782	914	+131	+16.8%
負債合計	4,346	4,900	+553	+12.7%
純資産合計	14,336	14,928	+591	+4.1%
負債・純資産合計	18,683	19,829	+1,145	+6.1%

\*2019年2月28日付で株式会社ケイ・エム・ジーコーポレーションの貸借対照表を連結(損益計算書は当期第3四半期より連結)

## ■ 資産の部

(流動資産)

- ・ 現預金の増加 + 1,136百万円
- ・ 売掛金その他の減少 △428百万円

(無形固定資産)

- ・ のれんの増加 + 31百万円
- ・ 新規のれんの発生 + 255百万円(ケイ・エム・ジーコーポレーション)
- ・ のれんの償却 △223百万円  
(MAXIS71百万円、ケイライン29百万円、早稲田EDU22百万円、国際人材開発61百万円、古藤事務所37百万円)

(投資その他の資産)

- ・ 投資有価証券の増加 + 267百万円  
(評価差額金の増加268百万円)
- ・ 敷金及び保証金の増加 + 57百万円  
(ケイ・エム・ジーコーポレーション新規連結による増加)

## ■ 負債の部

(流動負債)

- ・ 未払法人税等の増加 + 499百万円

## ■ 純資産の部

- ・ 利益剰余金の増加 + 413百万円
- ・ その他有価証券評価差額金の増加 + 186百万円

# 第2四半期 決算概要（連結C/F）

（単位：百万円）

	18/8月期 (2Q)	19/8月期 (2Q)	前年同期比 増減額
営業活動CF	579	1,903	+1,324
投資活動CF	145	△13	△159
財務活動CF	△531	△453	+77
現金及び現金 同等物の増減	193	1,435	+1,241
期首残高	7,306	6,116	△1,189
期末残高	7,500	7,552	+52

## ■営業活動C/F

- ・ 四半期純利益の増加 + 349百万円
- ・ 法人税等の支払額の減少による資金増 + 841百万円

## ■投資活動C/F

- ・ 子会社株式（ケイ・エム・ジーコーポレーション）の取得による支出 △227百万円
- ※取得価格300百万円から現預金を差し引いた金額

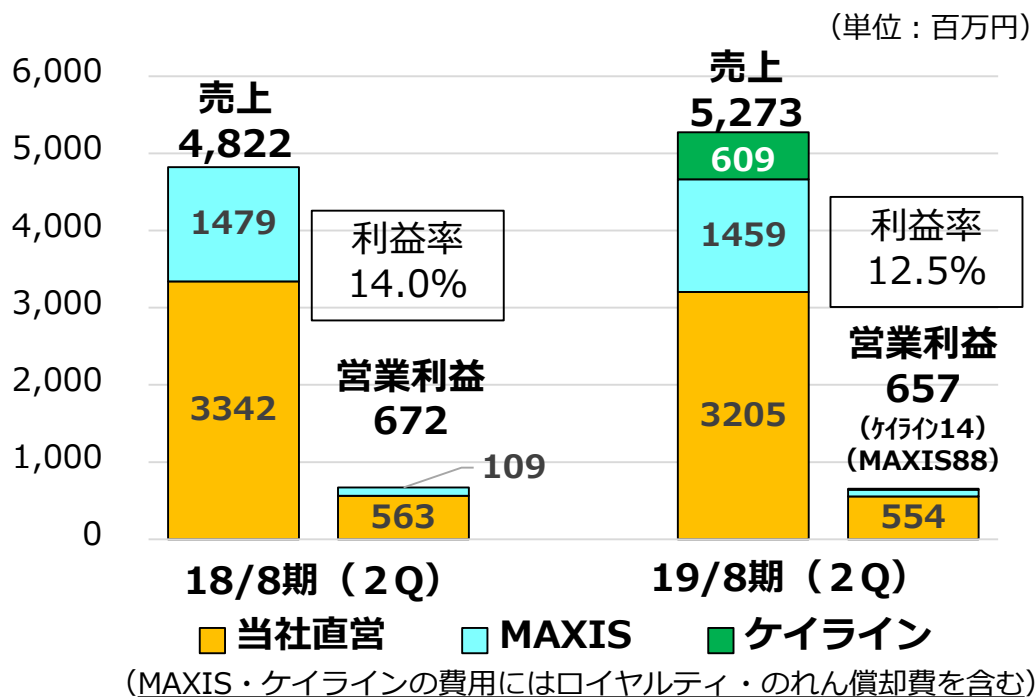
# セグメント別売上高、営業利益

(単位：百万円)

		明光義塾 直営事業	明光義塾 FC事業	予備校 事業	その他※1	全社費用	全社合計
2019年 8月期 (2Q)	売上高 ※2	5,273	2,568	216	2,034	-	10,092
	(前年同期比増減額)	(+450)	(△37)	(△17)	(△72)	-	(+322)
	営業利益	657	1,184	△4	257	△546	1,547
	(前年同期比増減額)	(△15)	(+299)	(+12)	(△22)	(+88)	(+361)
	売上高対 営業利益率	12.5%	46.1%	-	12.6%	-	15.3%
2018年 8月期 (2Q)	売上高 ※2	4,822	2,606	233	2,107	-	9,769
	営業利益	672	885	△16	279	△634	1,186
	売上高対 営業利益率	14.0%	34.0%	-	13.2%	-	12.1%

- ※1. 早稲田アカデミー個別進学館事業、キッズ事業、サッカー事業、連結子会社における事業（早稲田EDU、国際人材開発、古藤事務所、ユーデック、晃洋書房）等  
 ※2. 売上高は内部取引控除後の金額を記載しております。  
 なお、控除されている内部取引の金額は、明光義塾FC事業 303百万円（前年同期 227百万円）、その他事業 67百万円（前年同期 70百万円）となっております。

# 明光義塾直営事業



## ■ 教室数：367教室 (39教室増)

- ・ 当社直営：△2    MAXIS直営：△1    ケイライン直営：+42
- ・ ケイライン子会社化（前期4QよりP L連結）による増加

## ■ 売上高 450百万円増

- ・ 当社直営：137百万円の減少
- ・ MAXIS：20百万円の減少
- ・ ケイライン：609百万円の増加

## ■ 営業利益 15百万円減

- ・ 当社直営：8百万円の減少
- ・ MAXIS：20百万円の減少
- ・ ケイライン：14百万円の増加

### 当社直営

(単位：教室、名、千円)

	18/8期 (2Q)	19/8期 (2Q)	増減率	増減額
教室数 (2月末時点)	233	231	-0.9%	△2
生徒数 (期中平均)	16,967	15,933	-6.1%	△1,034
1教室平均生徒数	72.9	68.9	-5.5%	△3.9
生徒1人当たり売上	197.0	201.2	2.1%	+4.2

### MAXIS・ケイライン

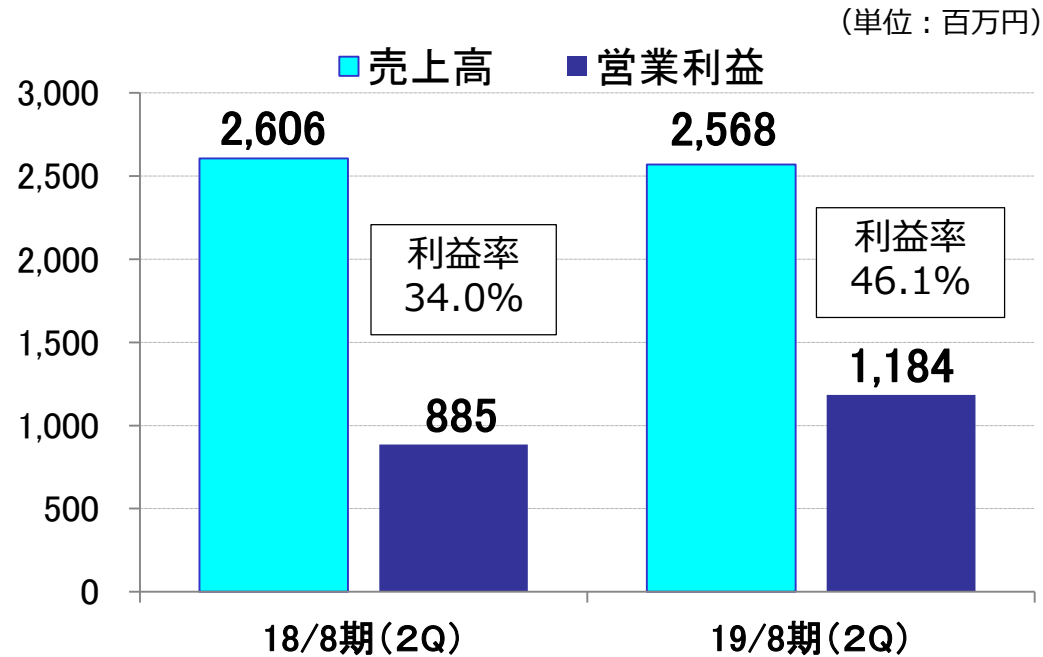
(単位：教室、名、千円)

	18/8期 (2Q)MAXIS	19/8期 (2Q)MAXIS	19/8期 (2Q)ケイライン	19/8期 (2Q)計	増減率	増減額
教室数 (2月末時点)	95	94	42	136	-1.1%	+41
生徒数 (期中平均)	6,748	6,672	2,791	9,463	-1.1%	2,715
1教室平均生徒数	71.0	71.6	66.5	70.0	0.8%	△1.0
生徒1人当たり売上	219.3	218.7	218.2	218.6	-0.3%	△0.7

\* 2019年2月28日付で株式会社ケイ・エム・ジーコーポレーションの貸借対照表を連結（損益計算書は当期第3四半期より連結）

第2四半期時点の直営事業教室数・売上高・営業利益には含まない。教室数43教室（2月時点）、生徒数（期中平均）2,318名、1教室平均生徒数53.9名

# 明光義塾FC事業



## ■ 教室数：1,653教室 (85教室減)

- ・ 新設・増設・再開 + 5
- ・ 直営より譲受 + 4
- ・ 直営へ譲渡 △ 3
- ・ 閉鎖・休校・解約 △ 49
- ・ ケイライン子会社化 △ 42

## ■ 売上高 38百万円減

- ・ ロイヤルティ収入 △132百万円
- ・ FC教材売上 +101百万円
- ・ FC広告売上 △ 81百万円

(単位：教室、名)

FC事業	18/8期(2Q)	19/8期(2Q)	増減率	増減額
教室数(2月時点)	1,738	1,653	-4.9%	△85
生徒数(期中平均)	105,797	95,115	-10.1%	△10,682
1教室平均生徒数	60.8	57.5	-5.4%	△3.3
ロイヤルティ売上(百万円)	1,783	1,651	-7.4%	△132
1教室平均 // (千円)	1,024.8	997.7	-2.6%	△ 27.1

## ■ 営業利益 299百万円増

- ・ 販売促進費(△285百万円)の減少による利益増加

(※前期はブランディング刷新等の販促費計上)

# 予備校事業・その他事業

(単位：百万円)

		18/8期 (2Q)	19/8期(2Q)			特記事項
			実績	前年同期比		
				増減額	増減率	
予備校	売上高	233	216	△17	△7.5%	校舎数：3（±0） 生徒数：79名（前年97名） 生徒数減により減収、コスト低減により赤字幅は縮小
	営業利益	△16	△4	+12	-	
その他事業	売上高	2,107	2,034	△73	△3.5%	
	・早稲田アカデミー個別進学館	269	265	△4	△1.3%	校舎数：当社直営12(MAXIS5込)、早稲アカ直営12、FC11、生徒数：2,577名（+155）
	・キッズ	126	167	+41	+32.7%	スクール数19校、生徒数1,009名（+67）
	・サッカー	68	65	△3	△4.1%	スクール数13校（うちFC1校）、生徒数906名（△38）
	・早稲田EDU	218	226	+8	+3.5%	日本語学校事業 生徒数 643名（前期比△13）
	・国際人材開発	434	448	+14	+3.3%	日本語学校事業 生徒数1,231名（前期比+48）
	・古藤事務所	403	416	+13	+3.3%	大学教育関連事業 売上・利益とも計画通りの進捗
	・ユーデック	354	276	△78	△22.1%	学内予備校、進学模試等 進学模試売上の減少
	・晃洋書房	157	116	△41	△26.2%	学術図書出版 新刊発行点数が予想を下回り減収
	・MAXIS (ESL事業)	17	20	+3	+19.5%	
	・その他	56	29	△27	△47.4%	スタディクラブほか
	営業利益	279	257	△22	△8.0%	

※ 売上高は内部取引を控除した金額

※ 校舎数・スクール数・生徒数は2月末時点

# 2019年8月期 業績予想及び配当予想

(単位：百万円)

	2Q期 (累計)				通期
	計画*	実績	計画対比		計画*
売上高	10,240	10,092	△ 148	△ 1.4%	20,320
営業利益	1,240	1,547	307	+24.8%	1,860
経常利益	1,280	1,608	328	+25.6%	1,940
当期(四半期)純利益*	690	971	281	+40.7%	1,020

\* 計画値は、2018年10月11日に発表したものです

- 明光義塾事業の再構築に向けて、各種課題に取り組んでおり、教室数の減少も踏まえて、通期予想は据え置き
- 2019年8月期の1株当たり年間配当額は30円（中間15円、期末15円）、配当性向78.1%を予想しております

お問い合わせ先

**経営企画部 高橋・小谷野**

TEL : 03 - 5860 - 2112

FAX : 03 - 5332 - 7091

E-mail : [info@meikonetwork.jp](mailto:info@meikonetwork.jp)

WEB : <http://www.meikonet.co.jp/>

本資料は、2019年8月期第2四半期決算の業績に関する情報の提供を目的としたものであり、当社が発行する有価証券の投資を勧誘することを目的としたものではありません。また、本資料は2019年2月末日現在のデータに基づいて作成されております。

本資料に記載した意見や予測等は、資料作成時点での当社の判断であり、その情報の正確性、完全性を保証し又は約束するものではありません。

なお今後、予告なしに変更することがあります。